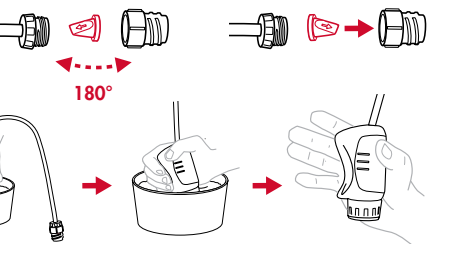
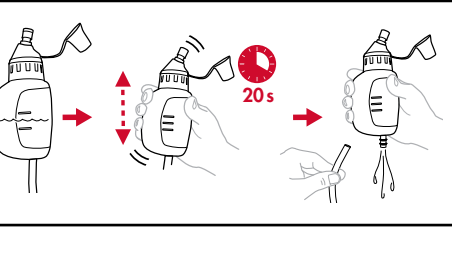
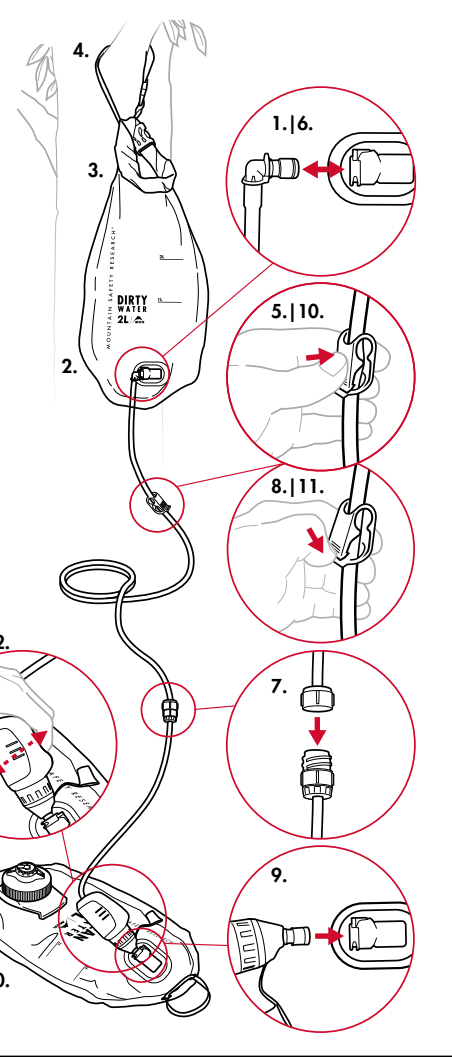
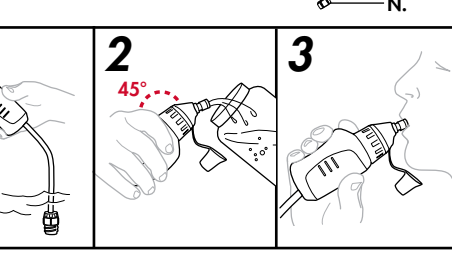
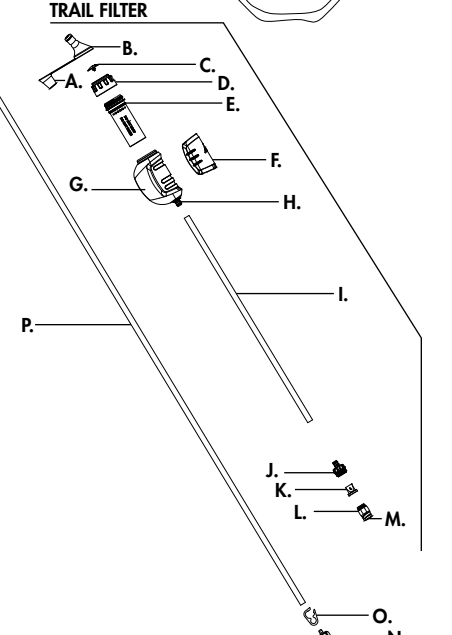
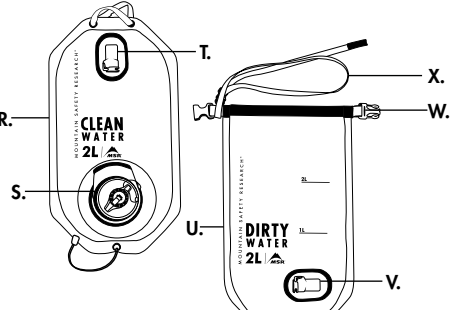


INSTRUCTION MANUAL



TRAIL BASE™ WATER FILTER KIT

Retain these instructions for future reference.



重要事項

このフィルターの組み立て、および使用前には、取扱説明書全体をよく読んで理解してください。この取扱説明書は、いつでも参照できるように大切に保管してください。この取扱説明書の説明で不明な点や、ご質問等がある場合は、Cascade Designs まで電話 (+1-800-531-9531) でご連絡ください。

警告

消毒されていない水を飲むことの危険性について
消毒されていない水を浄水するには、危険が伴う場合があります。未処理の水を飲むと、有害な微生物に曝され、消化器疾患の危険が高くなる恐れがあります。
トレイルベース フィルターキットは、海水や鉱山の集積場からの水、農場近くなど化学物質で汚染された水などのろ過に決して使用しないでください。トレイルベース フィルターキットはこのような水源の水を飲用水に変えることはできません。また化学物質、放射性物質、0.2 μm 未満の微粒子を除去することはできません。
フィルターを不適切に使用した場合、有害な微生物を摂取することになり、消化器疾患を起こす恐れがあります。この取扱説明書に記載されている警告および指示に従い、バックカントリーにおける水の安全性について学ぶことで、中等の病気の危険をできるだけ避けてください。
自らの安全およびグループメンバーの安全については、各自で責任を負ってください。判断は適切に行ってください。
二次汚染を防ぐため、取水用ホースやプレフィルターなど汚染の可能性がある部品を、ろ過済みの水に接触させないでください。
フィルターを使用する前に必ずこの取扱説明書の指示と警告をすべて読み、充分理解した上、それに従ってください。警告および指示に従わない場合、消化器疾患の恐れがあります。

トレイルベース マイクロフィルターキットの取扱い方法

トレイルベース マイクロフィルターキットは、中空糸膜の働きで水中の病原菌や原生動物と共に微粒子を除去するものです。トレイルベース マイクロフィルターはウイルスを除去することはできません。

- トレイルフィルターの部品:**
- | | | |
|----------------|--------------|-------------------|
| A. 清水側カバー | F. フィルター側カバー | J. 雄ねじ側チェックバルブケース |
| B. 飲み口 | G. ポンプケース | K. チェックバルブ |
| C. アンプレラバルブ | H. 本体側注入口 | L. 雌ねじ側チェックバルブケース |
| D. カートリッジキャップ | I. 短い取水用ホース | M. プレフィルター |
| E. フィルターカートリッジ | | |
- 自然落下システムのパーツ:**
- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| N. プレフィルターカブラ | R. ろ過水用リザーバー | V. 雌側クイックディスコネクト接続口 |
| O. シャットオフクランプ | S. 3-in-1 キャップ | W. クロージャーストラップ |
| P. 長い取水用ホース | T. 雌側クイックディスコネクト接続口 | X. ハングストラップ |
| Q. 雄側クイックディスコネクト接続口 | U. 取水用リザーバー | |

- 重要事項:**
- できる限りきれいで透明な水を使用してください。
 - 沈殿物のある水や濁った水は、ろ過しないでください。フィルターがすぐに目詰まりします。
 - ろ過する際は、ポンプケース (G) から水を完全に押し出して、再びポンプケースに水が充填するまで待ちます。
 - 安全チェックを行うには、ポットなどの入れ物が必要です。
 - 清水側サイドカバー (A) の取り付けループでフィルターを持ち運ばないでください。このループにはカラビナを取り付けしないでください。重量に耐えるようには作られていません。このループでフィルターを持ち運ぶと飲み口 (B) が外れてしまいます。
 - フィルターカートリッジ (E) を交換する際、トレイルショット/トレイルベース交換カートリッジキットに含まれている潤滑剤を使用してください。市販のシリコングリースは、Oリングが膨らみ変形する恐れがあるので使用しないでください。
- 警告** 潤滑剤は、皮膚に触れたり、目に入らないように注意してください。潤滑剤は紙めかないでください。小児の手の届かないところに保管してください。
- 水中ウイルスの存在が疑われる水を処理するには、承認されている殺菌剤を使用し、殺菌剤製造元の使用に関する指示に従ってください。MSR が推奨する水の殺菌方法については、www.msrgear.com をご覧ください。殺菌剤の使用に関する情報は、米国疾病対策センター (CDC) のホームページ www.cdc.gov をご覧ください。

A. トレイルフィルターモード

- 1. フィルターの呼び水** 1. プレフィルター (M) をろ過する水の中に入れます。2. 清水側カバー (A) を外します。3. 飲み口 (B) を上方 45° に向けフィルターを保持しながら、ポンプケース (G) を 10 回押しします。(1 回押すたびにポンプケースが完全に膨らみ戻るまで待ちます)
- 警告** フィルターを落としたり凍結させたりしないでください。フィルターが損傷した場合、有害な微生物を除去することができません。フィルターカートリッジが損傷していると思われる場合は、安全チェックを実施してください (「安全チェック」参照)。フィルターカートリッジが損傷している場合、直ちに使用を中止して新しいカートリッジに交換してください。
- 2. ボトルへのろ過** 1. 45° の角度でフィルターを持ちながら、清水側カバー (A) が下に来るようフィルターの飲み口 (B) をボトルの縁に当てます。2. ポンプケース (G) を押して水をろ過します。(プレフィルター (M) 全体が常に水中にあり空気を吸い込まないようにします。)
- 警告** 飲み口がろ過していない水に触れた場合は、念のため必ず、その飲み口を清水ですすいでください。清水用のリザーバーが汚染されないように、汚れた水やろ過していない水がかからないようにしてください。
- 3. 直接口をつける過水を飲む** 1. 飲み口 (B) を直接口にする場合は、キャップを 180° 回してポンプケース (G) が反対側を向くようにします。2. 清水側カバー (A) を外します。3. 飲み口に口をつけます。4. ポンプケース (G) を押して水をろ過します。(プレフィルター (M) 全体が常に水中にあり空気を吸い込まないようにします。)
- 4. フィルターの収納および保管** 1. プレフィルター (M) を水から引き上げます。2. ポンプケース (G) を押して余分な水を捨てます。3. 清水側カバー (A) を元に戻します。4. 長期間の保管 (連続して 15 日間以上) の前には、フィルターカートリッジ (E) を外し (「フィルターカートリッジの交換」参照)、ポンプケースとフィルターカートリッジを室温で最低 1 週間かけて乾燥させます。5. 長期間の保管 (連続して 15 日間以上) の前後にフィルターを殺菌することで、バクテリアやカビの成長が抑えられ、きれいな水を確保することができます (「フィルターの殺菌」参照)。
- 警告** フィルターカートリッジは、決して氷点下 (0°C 以下) で保管しないでください。フィルターが凍結すると内部の繊維が損傷し、ろ過できなくなります。

B. 自然落下モード

- 1. 自然落下モードを有効にする** 1. 雄側クイックディスコネクト接続口 (Q) を取水用リザーバー (U) の雌側クイックディスコネクト接続口 (V) から外します。2. 取水用リザーバーにろ過していない水を入れます。3. 取水用リザーバーのクロージャーストラップ (W) を 4 回以上折りたたみ密封します。クロージャーストラップのバックルを留めます。4. 取水用リザーバーをハングストラップ (X) で吊るします。(注意: 取水用リザーバーは、できるだけ高い位置に吊るします。この時、ホースがピンと張らず清水用の容器が地面から浮かないよう注意してください。)
- 2. 水のろ過** 1. 清水側カバー (A) を外します。2. 雄側クイックディスコネクト接続口 (Q) を取水用リザーバー (U) の雌側クイックディスコネクト接続口 (V) から外します。3. 取水用リザーバーにろ過していない水を入れます。4. 取水用リザーバーのクロージャーストラップ (W) を 4 回以上折りたたみ密封します。クロージャーストラップのバックルを留めます。5. 取水用リザーバーをハングストラップ (X) で吊るします。(注意: 取水用リザーバーは、できるだけ高い位置に吊るします。この時、ホースがピンと張らず清水用の容器が地面から浮かないよう注意してください。)
- 3. 収納と保管** 1. システム内の水を完全に抜きます。2. 飲み口 (B) をろ過水用リザーバー (R) から外します。3. ポンプケース (G) を押して余分な水を捨てます。4. 清水側カバー (A) を元に戻します。5. 短い取水用ホース (I) を長い取水用ホース (P) から外します。6. 取水用リザーバー (U) をロールにし、これに長い取水用ホースを巻きつけます。雌側クイックディスコネクト接続口 (V) は付けたままにします。7. ろ過水用リザーバーを置きます。ろ過水用リザーバーの裏側に上に向け、長手方向を 3 つに畳みます。さらに 3 つに畳みますが、雌側クイックディスコネクト接続口が 3-in-1 キャップ (S) の裏側に収まるようにします。3-in-1 キャップの赤色コードを固定します。8. 長期間の保管 (連続 15 日間以上) の前には、フィルターカートリッジ (E) を外し (「フィルターカートリッジの交換」参照)、ポンプケースとフィルターカートリッジを室温で最低 1 週間かけて乾燥させます。9. 長期間の保管 (連続して 15 日間以上) の前後にフィルターを殺菌することで、バクテリアやカビの成長が抑えられ、きれいな水を確保することができます (「フィルターの殺菌」参照)。
- 警告** フィルターカートリッジは、決して氷点下 (0°C 以下) で保管しないでください。フィルターが凍結すると内部の繊維が損傷し、ろ過できなくなります。

C. フィルターの洗浄

フィルターの詰りを防ぎ、フィルターを長持ちさせるため、水を 8 L ろ過するたびにフィルターカートリッジ (E) をクリーニングします。バックフラッシュを行っても流量が回復できない場合は、カートリッジを交換してください。1. トレイルフィルターモードで、プレフィルター (M) を水中に沈めます。2. ポンプケース (G) が半分位になるまで水を吸い込みます。3. フィルターを 20 秒間充分シェイクします。4. 短い取水用ホース (I) を本体側注入口 (H) から外します。5. 汚れた水を本体側注入口から押し出します。6. 短い取水用ホースを本体側注入口に接続します。

D. プレフィルターのクリーニング

1. トレイルフィルターモードでプレフィルター (M) が詰まった場合は、外して、水ですすぎゴミを取り除きます。

E. 安全チェック

このチェックを行うには、ポットなどの入れ物が必要です。1. トレイルフィルターモードで、フィルターを 45° の角度で持ちながら、ポンプケース (G) を 10 回押ししてプライミングします。2. ポンプケースを操作して、水 ¾ L をポットなどの入れ物に注ぎます。3. 雌ねじのチェックバルブケース (L) を雄ねじのチェックバルブケース (J) からねじって外します。4. 三角形のチェックバルブ (K) を外し向きを逆にし、雌ねじのチェックバルブケースに再度取り付けます。5. 雌ねじのチェックバルブケースを雄ねじのチェックバルブケースにねじこみます。6. 飲み口 (B) とアンプレラバルブ (C) を取り外します。7. ポンプケースを操作して、ポットなどの入れ物の中の清水を ¾ L カートリッジキャップ (D) 側から中に入れフィルターを逆流させます。8. カートリッジキャップ側が水中にある状態で、ポンプケースを押して抑えたままにします。カートリッジキャップ側を水から揚げて、ポンプケースから手を放します。9. ポンプケースが 30 秒以内に膨らむ場合は、フィルターは機能していません。(注意: チェックバルブから泡がわずかに出る場合は、雌ねじのチェックバルブケースを緩め、チェックバルブがきちんとセットされているかどうかを確認し、雌ねじのチェックバルブケースを再度締め込みます。フィルターのテストを再度実施します。)

F. フィルターの殺菌

バクテリアやカビの繁殖を防ぐために、フィルターを長期保管する前後、あるいはフィルターを連続 15 日以上使用した後は、必ずフィルターを消毒してください。1. 家庭用漂白剤 2.5 mL (小さじ約 ½) (色素や香料のないもの) を水 2 L に溶かしたものが、MSR Aquatabs® 6 錠を水 1 L に溶かしたものを準備します。2. この水溶液をフィルターに通します。3. 30 分間待ちます。4. ポンプケースを操作して清水 1 L をフィルターに通し、残っている殺菌溶液を流し去ります。5. ポンプケース (G) を押して残っている水を捨てます。6. 取水用リザーバー (U) を乾燥させます。

警告 部品の消毒に食器洗浄機や電子レンジを使用すると高温により損傷したり溶ける可能性があるため、絶対に使用しないでください。

G. フィルターカートリッジの交換

フィルターがろ過流量が 1 カートリッジ ¼ L まで低下した場合は、フィルターを交換する必要があります。1. フィルターカートリッジ (E) をポンプケースから外します。2. フィルター側カバー (F) をポンプケースから外します。3. フィルターカートリッジを引き抜きます。4. カートリッジキャップのネジの下側の内側 6 mm の部分に交換カートリッジキットに付属の潤滑剤を薄く塗布します。(注意: トレイルショット/トレイルベース交換カートリッジキットに付属の潤滑剤以外は使用しないでください。)

限定保証の詳細については、msrgear.com/warranty をご覧ください。
トラブルシューティングの解決法については、msrgear.com/trail-base-filter-kit をご覧ください。